

シャッター施工技能者資格認定試験受験申請書

一般社団法人日本シャッター・ドア協会会長 殿

受験手数料入金確認	
学科	実技
※	※

技能者資格認定試験を受験したいので申請します。

記入した情報を日本シャッター・ドア協会が認定試験を実施する範囲内で利用することに同意します。

(本人署名) 氏 名		記入日	年 月 日
---------------	--	-----	-------

認定職種	シャッター施工	等級	級	受験区分	1 学科試験 2 実技試験	試験会場	1. 東京 2. 大阪
(フリガナ)		生年月日	年 月 日	性別	男 女		
氏 名		(年齢)	(満 歳) 当年4月1日時点の年齢		性別を○で囲む。欄の記載は任意、未記入とすることも可能。		
現住所	(〒 -)	(電話番号とメールアドレスは日中連絡がとれるもの)			電話番号	() -	
					メールアドレス		

勤務先または 在 学 校	勤務先または在学校の名称	所在地	(〒 -)	TEL () -
-----------------	--------------	-----	--------	-----------

受 験 資 格 歴	職 歴	勤務先	職務内容	所在地	在職期間	在職年月
		(現在のもの)	(実務経験に該当するもののみ)		年 月 ~ 年 月	年 ヶ月
					年 月 ~ 年 月	年 ヶ月
					年 月 ~ 年 月	年 ヶ月
					年 月 ~ 年 月	年 ヶ月
	職歴は実務経験に該当するもののみを最上段から直近の順に記入。(欄が足りない場合は「職歴欄」(様式-3)を使用する。) 在職期間の合計は「職歴欄」(様式-3)記載分も含める。					在職期間の合計
勤務先等による 職歴確認欄	上記の職歴を確認しました。					
	確認者	会社名	氏名			印
	勤務先等による職歴確認欄には、受験者が所属している会社等の担当者が会社名及び氏名を記入し担当者印を押印すること。 なお、受験者が法人会社代表者の場合は、自ら会社名及び氏名を記入し代表者印を押印すること。また、個人事業主の場合は、自ら氏名を記入し押印すること。					受験資格判定

試験免除	前年度に同一等級で一部合格した科目について今回の試験で免除を申請する受験者は一部合格状況を記入すること。	一部合格科目	一部合格年度	一部合格等級	合格通知番号	前年度のシャッター施工技能者資格認定試験の「試験結果通知書」の写しをこの申請書に添付すること。	試験免除判定
		実技	年	級			※
		学科	年	級			※

団体 申込み 経 由	申請取りまとめ団体名	・ 本欄は団体経由申込みの受験者のみ記入すること。 ・ 団体経由申込みの受験者は「可否結果等個人情報提供同意書」に署名押印して申請書に添付してください。 「可否結果等個人情報提供同意書」を提出できない受験者は個人申請してください。 ・ 団体経由申込みの受験者の受験票・可否通知・合格証は申請取りまとめ団体に送付します。

◆記入上の注意事項

- 記入例を参照して太枠内を楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
- 受験申請にあたっては、氏名と生年月日の確認できる本人確認書類(運転免許証・個人番号カード(個人番号は黒塗りすること)・健康保険被保険者証の写し)を別紙-1に添付すること。
- 年度はすべて西暦とすること。
- (本人署名)氏名欄は受験者本人が自筆で署名すること。
- 受験区分欄は該当する記号(1・2)を○で囲むこと。
 - 申請後の受験区分の変更はできません。
 - 前年度に3級の実技試験に合格し、今年度に学科試験を受験する場合は1を選択。
 - 前年度に1級、2級の学科試験に合格し、今年度に実技試験を受験する場合は2を選択。
- 試験会場欄は受験する会場を○で囲むこと。
- 職歴欄には受験資格(実務経験年数)を満たす在职期間・在職年数を記入すること。
なお、3級を受験する場合は、職歴欄の記入は不要です。
(欄が足りない場合は別紙「職歴欄」(様式-3)を使用すること。)
- 実務経験の内容には、具体的な内容を記入すること(例:シャッター施工)。
なお、次の内容は受験に必要な実務経験には含まれない。
 - ①窓シャッター及びオーバーヘッドドアの取付け
 - ②修理メンテ
 - ③設計、施工管理又は商品開発
- 職歴に虚偽の記載があった場合は合格を取消されることがあります。
- 受験料金の振込金受取書(明細書)などの写しを別紙-1に添付すること。
 - ・団体経由の申込で申請取りまとめ団体が一括で振り込む場合は添付不要。
 - ・2名以上の受験料を代表者が一括して振り込む場合は代表者の別紙-1に個人ごとの振込額が分かる明細を添付すること。
- 振込手数料は受験者負担とさせていただきます。
- 受験料の領収書は発行しません。振込金受取書(明細書)をもって領収書の代わりとします。
- 受験申請受付時に受験資格がないと判断された場合を除き、受験受付後の受験料の払い戻しはいたしません。

◆個人情報の取扱いについて

当協会に提出された受験申請書に記載の個人情報につきましては、「シャッター施工技能者資格認定試験」に関するものみに使用するものであり、他への転用及び外部への無断転用などの行為は行いません。
試験実施に伴う事務処理関連業務契約先への業務委託にあたっては、以下の事項につき当協会の個人情報保護に関する規程に基づく個人情報保護契約により開示いたします。

- ①受験申請書への記載事項 ②試験の結果

	受験番号	判定	一部合格番号
学科	※	※	※
実技	※	※	※

認定番号	※
------	---

本人確認書類のコピーを別紙-1に必ず貼り付けてください(貼り付けていない申請書は受理できません)
過去に受験したことのある方や、既に一部合格している方も含め、すべての方が例外なく貼付けが必要です。

技能者資格認定写真票（協会控）

写真貼付

縦4cm×横3cm

申請の6か月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。
写真の裏面には氏名を記載すること

等級	級
職種名	シャッター施工
受験区分	学科試験
受験番号	※
(フリガナ)	
氏 名	
生年月日	年 月 日
現 住 所	
試験当日の 本人連絡先	TEL () -
緊急連絡先 (試験中の傷病時)	TEL () -

- ◆記入上の注意事項
- 記入例を参照して楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
 - 緊急連絡先欄は試験中の受験者の傷病時の連絡先。

技能者資格認定写真票（協会控）

写真貼付

縦4cm×横3cm

申請の6か月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。
写真の裏面には氏名を記載すること

等級	級
職種名	シャッター施工
受験区分	実技試験
受験番号	※
(フリガナ)	
氏 名	
生年月日	年 月 日
現 住 所	
試験当日の 本人連絡先	TEL () -
緊急連絡先 (試験中の傷病時)	TEL () -

- ◆記入上の注意事項
- 記入例を参照して楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
 - 緊急連絡先欄は試験中の受験者の傷病時の連絡先。